

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は散密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108,9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(/)
あご 232			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0724.12	aŋo ^T <肩あしの所は別に何ともいわない>	
0779.03	aŋo <区別ない>	
0789.95	aŋo^T (区)	
0840.33	aŋo (区別ない)	
0861.48	aŋo ^{Ac} <南<の所 otōnai> B, aŋo no tʃo: tsumai	
0873.94	aŋo ^T A.B.C の区別ない	
0894.61	otōnai <と> <A.B.C. 区別ない>	
0990.97	aŋo ^{A,C} <越中の人 aŋo no ōra haŋerum> B---(これは肩の下側の尖った所)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名	あご 282	[C 除いた特殊語]	(2)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1773.27	オド ⁴⁰ 〈昔多く使った〉	
1781.95	オド ⁴⁰ カイ 〈昔〉 A, C	ア ⁷⁰
2722.67	オド ⁴⁰ カイ 〈昔〉 (羽根 ⁴⁰ 頃には皆 オド ⁴⁰ カイといた)	
2743.86	A. aji ⁴⁰ tā, B. 特になかたない, C. aji ⁴⁰	
2753.44	A. aji ⁴⁰ tā, B. aji ⁴⁰ , C. N.R.	
2754.11	A. aji ⁴⁰ , aji ⁴⁰ tā 〈古〉 〈B, C なし〉	
2755.76	A. oto ⁴⁰ jai, B. hokē ¹ , C. aji ⁴⁰	
2761.44	A. ōdo ⁴⁰ ε, B. aji ⁴⁰ , C. N.R.	
2762.61	A. aji ⁴⁰ -no-tojari(?), B. aji ⁴⁰ ponē C. ōdo ⁴⁰ ε, aji ⁴⁰ 〈aji ⁴⁰ は口内を指す(含めい)〉 併	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108,9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(3)
あご 282			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2763.22	ōdone < A を指す。 B, c を指す語は知らない >	
2763.28	(C) ayo, (A) agetā, (B) ㄸ	
2765.02	< A > ōdone, < B > * ayo, agetā, < C > ㄸ	
2765.66	A. ōdone, B. kamāpo, C. agetā(?)	
2765.71	A. ayo, B. gitogami, C. ayo	
2771.22	ōdone < A, C > < B ㄸ >	
2771.83	ōdone < A >, < B, c に当る語 ㄸ >	
2772.05	A. ōdone, B. ㄸ, C. ayo	
2773.13	A. agetā, B. ayo, C. ayo	
2774.59	ayo A & C	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名	あご	[C 除いた特殊語]	(4)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2783.06	A. ōdoŋe, B, C なく	
2784.63	anjitā 身の下側ととどろく所 (B)---anjō	anjitā A, C
2785.31	<A> ōdoŋe, <C> anjō	
2793.51	anjō	ōdoŋe A, C
2795.66	<A> ōdoŋē, <C> anjō	
2812.96	otoŋai <子供頃> A, C	anjō A, C
3609.17	ōdoŋe <A, Cを兼ねる> <BとL>	
3619.08	ōtoŋe <A>, <B, Cは別名に記す>	
3688.82	ōtoŋe <おとろいとおとろい>, sūtāno <おとろい> A C全体	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () []は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108.9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(5)
あご 232			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
36 99.25	otoŋɛ (A & C), aŋɛ (B)	
37 00.19	eŋā < B >	odoŋɛ A, C
37 01.49	ōdoŋɛ < A >, < B, C ɤ L >	
37 01.70	A. odoŋɛ̄, B. ≠ eŋā, C. aŋo	
37 02.89	A. ōdoŋɛ, B, C ɤ L	
37 05.42	A. odoŋɛ, B. aŋetā C ≠ NR	
37 14.74	(A) odoŋɛ̄, (C) N'ŋ	
37 15.59	(A) ōdoŋai, (B) kamāpo, C ≠ NR	
37 16.27	A. kaŋamēta, B. aŋu, C. tɔu	
37 16.58	A. aŋetā, < E > kaŋaŋeta, B. tɔu C. aŋō	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108,9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(6)
あご 233			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3717.90	kangameta A&C	
3741.16	o [~] no <新しいこと> A, C	oto [~] no A, C
3746.09	ragita: <口の下側> A kamapo: <舌の下側> (B) ano <下あご全体> C	
3750.28	odōjæ (昔)	
3752.53	otojæ <A>, ano <C?> [共] 和尚 ^レ	
3753.88	アゴ <舌下の全部を指すとき> C	ホ ^レ ア A, C
3754.76	ホ ^レ キ ^レ <位置を区別ない>	
3757.09	ajita ^A <口の下側>, ho: po ^B ne <舌の下側> ajita ^C <全体>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(7)
あご			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3760.93	odoge ... A, NR ... B, C	
3763.17	オドゴ, < ^A オドゴ>, 77°92' < ^B 取付部分> CはNR	
3765.03	77°9' <2845L>	
3767.18	Tajita <全体 C>, Ajōpone , AはNR	
3776.83	ōtōje: (A), a'jūi (B) CはNR	
3782.38	odogæ ^{A,C} アゴは歯<マの巻味に使う>という	
3783.08	ōtōje <A> CはNR	
3787.35	a'jo <A>, ōtōje <C>	
3791.02	otogæ <A・C> (Bは不明)	
3794.55	オドゴ <2845L>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名	あご 233	[C 除いた特殊語]	(P)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4609.07	ano < Bの部分 >	otoye A, C
4618.49	otoye < AとCの部分 >	
4619.23	A. adoye B. a'no c. a'no	
4619.29	odoye < Aの周辺 >, ano < Bの前方, 歯の根の部分 > CはNR	
4619.98	otoye < Aの部分のみ > CはNR	
4628.28	otoge < 口下側の尖, 土所 > < 下あご全体 >	
4628.61	ano ^{BorC} < Bの所から >, odoye ^C < 口下の筋 > AはNR C(借用)	
4637.20	ano (A, B, C)	
4639.10	otoye: < 下あご全体 >, ho-bone < 唇の下側の土の筋 > C B AはNR	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108.9	[B 除いた共通語]	
項目名	あご 232	[C 除いた特殊語]	(9)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4639.69	otogai < ^A 下の下側ののとれた所 > CI 7 NR	
4647.69	a ³ no ... A aji ... B CI 7 NR	
4648.59	A ... ano B ... anogeta 同上	
4658.02	a ³ go < 区別せずに >	
4653.84	a ³ go < Cの両端を除く > ^{A and B} CI 7 NR	
4659.01	ago < ^C 下あご全体 >, 2 otogai < ^{A, C} 右 > ^C 併用	
4666.17	ago (^C 下あご全体) AI 7 NR	
4666.42	ago (^C 下あご全部) 同上	
4668.27	A. otogae, B. aji CI 7 NR	
4678.77	A. otogae 同上	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(10)
あご 23c			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
46 76.67	A. a ^h go, c. ago, B. NR	
46 85.10	ago (A.B.C あわせ)	
46 86.02	ao A&B&C	
46 86.52	A. ago, B. NR, c. ago	
46 86.96	ago - C, agi - B, agono toggari - A	
46 87.01	ago (A, C と533)	
46 89.10	ago (部分的に380(2)は言わぬ)	
46 94.26	ao (c) AはNR	
46 95.33	ago (F ^{>C97} あご念 ^念) AはNR ho: bone (B部) < Bより更に上の部命令は人呼 agiとす >	

→ B ←

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敬書にする。

質問番号	地図番号 108.9	A 普通注記	ページ
項目名 あご 註		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(12)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4710.55	odoge ^{アと有} < Aの左右 >, ago < B > CはNR	
4711.42	otoye < Aの部分 >, hohoppone < Bの部分 > CはNR	
4712.16	odoge: < Aの部分 >, ago < Bの部分 >, (Cの部分の総称はない)	
4713.02	otoye: (アコ全部を指す. A.B.C全部)	
4713.45	otoye: < Cの部分 > (A.B.には名はない)	
4714.22	otoye: < Aの部分 > ajyu < Bの部分. Cの意味で使うとは有	
4714.68	otogae < Aの部分 > CはNR ajyu < Bの部分. 但し. Dの中をつきめけて右と左かつはからう	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は敬密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名	あご 282	[C 除いた特殊語]	(13)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4715.33	otoge: <特にAの部分>	ayo A, C
4716.72	odoge: <A>, aju<B, C>	
4722.40	otoge (ABC全域)	
4723.14	odoge: (Aをいう) CはNR	
4724.00	otoge: <Aの部分> ayo <Bの部分. 但し普通には上をこら下を のつねの所を言う> <Cに当り総称はない>	
4724.28	otogex <A, B, C全部. 「otogexはつね」と言う>	
4725.68	otoge (Aの部分), aju (Cの部分), (BはNR)	
4725.92	otoge: <Aの部分だけ>, aju <B, C全体として 骨のある中を. つねの所>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名	あご 282	[C 除いた特殊語]	(14)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4726.80	otoye < Aの部分に付 > ayo < B, Cの部分... という点の中を骨子合め >	
4730.96	otoyal (古)	
4731.15	Aの部分 → o'tanja'i, Cの部分 → a'yo	
4731.59	ayo < B, C > , otoyε < A >	
4732.18	otoye ... A , ayo ... B, (CはNR)	
4732.86	otoye: ... < Aの部分 >, ayo: ... < (NR) Bにあたる部分 >	
4733.91	otoye: < Aの部分 >, ayu < Cにあたる所 >	
4734.20	odoyε < Aの部分 >, ayutt < Cの部分 > hottãbutt (?) ... < Bの部分 > (?)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(15)
あご 232			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4736.63	otoyae ... A, ayu ... B, C	
4740.93	ayo < C > , A は NR	
4741.43	ayo < C, B > , ototai < A >	
4742.37	A ... ototai; , B ... ayu , c ... ayu	
4742.43	otoyae < A > , C は NR	
4742.95	ototai: < A の部分 > , ayu < B と C の部分 >	
4743.44	otoyae ... A, C , < B の部分は ho: > (?)	
4743.61	ototai: ... A の所 , ayo ... B, C	
4744.10	otoyae < A の部分 > , ayo < C を指す >	
4744.32	ototai: < 先の方だけ > , ayu < 歯のつけ根 → A ↓ C の のあたりをい >	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(16)
あご 22			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
47 45.27	odoye: A, ayu c, (BはN.R.)	
47 46.20	otoyae <Aの部分>, oyo → <B,Cの部分というよりもその中の骨の方> → やはりCと認める	
47 50.76	odoyae <c> } OTOGAIの雑用となる。 odoyae <c> oyo <両側のB>, AはNR.	
47 52.11	oyo (全部を指す。A・B・Cの区別はない)	
47 60.54	otogai <下に合体>, AはNR.	
47 60.98	ayo <Bも入る>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名	あご	[C 除いた特殊語]	(17)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4761.07	otoŋe: ... A, C, N.R. ... B	
4762.56	agum (C部分), otoŋe: (A部分)	
4762.99	otoŋe: <おとに A部分>, agum <C部分>	
4763.11	otoŋæ(:) — A&C 互い	
4773.15	A. otoŋe, B. otoŋehone, CはNR	
4780.60	ano (部分的に区別しない)	
4781.48	ano <A, B に区別する特殊の名はない> C	
4792.80	agum <部分的に区別した名はない> A/NR	
5463.64	オトケ <古> A, C	アゴ A, C
5472.31	オトケ <古> A, C	アゴ A, C

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108,9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(18)
あご 28			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
55 38.63	ago (A.C)	
56 84.26	ago (F ^c に全体), otone (A ^c 部分)	
56 04.52	ago F ^c に全体, AIF NR	
56 05.70	ago A ^c とca意, ho: bone (?) (B ^c とB ^c に ^c の ^c の ^c)	
56 06.83	A. ago, B. ho: geta, C. NR	
56 09.26	a'tone <D ^c F ^c 部分> CIF NR	
56 09.81	AIF <otone>: <D ^c F ^c に ^c の ^c の ^c に ^c > ago → A.C	
56 11.39	ago D ^c F ^c に ^c の ^c に ^c , F ^c に全体	
56 13.33	ago (D ^c F ^c に ^c の ^c に ^c , F ^c に全体 a ^c の ^c の意味 あり)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 108,9	A 普通注記	ページ
項目名 あご		[B 除いた共通語]	(19)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5613.80	ago (A) C15 NR	
5614.24	A. ago B. NR C. ago	
5614.62	ago (口F使用と口F部分と、Fは全体を→ 9用法がある)	
5614.68	A. ago B. NR C. ago	
5615.20	同上	
5615.28	同上	
5615.65	ago (Fは:全体) A15 NR	
5615.74	A. ago B. NR C. ago	
5615.78	X: otoge:, ago ↓ A ↓ C → c03に所を云う。は1のago:答に: か、一を打消し、疑いなき: otoge: か:答に。その後再び ago:あり。 これは上のFは:を合めた:に:使明か。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(20)
あご	註		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5623.42	ago (部分的な区別はTain)	
5624.05	A. otoge B. NR C. ago	
5625.91	ago ABC全部	
5626.99	P7° <新> A, C	朴ヶ"E A, C
5629.23	P7° <E>	
5629.98	P7° <多く使> A, C	P7° A, C
5631.16	ago (A.B.Cの全部)	
5631.26	ago <全部E> AはNR	
5631.75	A. otoge <右>	ago A, C
5641.07	otoge <Aの全部>	ago A, C

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ (22)
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	
あご			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5657.53	トカイ <古> A, C	アゴ A, C
5661.68	ayo ^C < A, B の部分に フリハ NR >	
5665.12	アゴダ < ミノシタカワノトコダガヒトヨリトガシテ A, C イハ、ウナギノアゴダノヨオダトユウ >	アゴ A, C
5669.25	ayo < 下に全体をさし、このちを別注する >	
5671.00	otoye < A の部分 >	ayo A, C
5671.68	otoye <古> A, B, C, ayo A, B, C	
5672.67	otoyæ: < A の部分 >	ayo A, C
5673.78	ayo ^C < 全体を >, otoyæ < A の部分 >	
5674.11	otoye < A, B, C の全体 >, ayo < A の部分 >	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の >() [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108.9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(23)
あご			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5674.54	otoye <Aの部分>	ago A, C
5676.52	B. アアア	アア A, C
5676.84	アア A, B, C 個別なし	
5677.28	アア (昔に訂正したから 不用意なことはありと見做す) アア A, C	
5677.60	アア A, B, C 個別なし	
5678.33	アア 同上	
5678.86	アア <昔に訂正したから 不用意なことはありと見做す> A, C	アア A, C
5679.41	ago (A, B, C も個別なし)	
5681.47	ago <Fの心全体アゴ> <Aの部分, Bの部分を 替りにいうことははない。アア/アアなどとは 言わない>	


- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108,9	[B 除いた共通語]	
項目名	あご 232	[C 除いた特殊語]	(24)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5682.34	otoge (Aの部分)	ago A, C
5682.92	otogai < A, B, C 全体 >	
5683.77	オゴエ < F あり/全体を > AはNR	
5684.11	otogai, otoge < Aの部分 >	ago c
5686.15	a'go < 多 > A, C	a'gu A, C
5687.60	アゴ A, B, C の区別なし。	
5687.86	アゴ; < 区別は FPT, 両アゴ 程度 > A, C アゴ (普通の話にはいい。アゴは最初 絵を見たりする一言でいい)	
5688.37	アゴ A, B, C の区別なし。全体をアゴという。A, C	アゴ A, C
5689.34	A. ago B. wwaago C. ago	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108,9		
項目名		[B 除いた共通語]	(25)
あご 232		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5689.43	ago (DのF側のとがたとこを言う) CはNR	
5692.53	otoyai < A, B, C を合わせて >	
5693.13	オトコエ < 下あご全体をさす > AはNR	
5694.31	アゴ オトコエ < 舌 > } A CはNR	< DのF側のとがたとこをさす。 DのF側のとがたとこは オオオオと いう >
5695.10	エタアゴ < A > BはNR.	アゴ C
5695.61	オトコエ < 舌 > A, C	アゴ A, C
5696.54	アゴ AはNR  < この太い線り部分一帯をアゴという >	
5697.53	アゴ < Aに反対して言う > CはNR.	
5698.69	アゴ < A, B, C とした アゴ r' >	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(26)
あご 233			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5700.28	ajm < A, B を区別しない > C は NR	
5702.07	gani < ロッ F 側の ところ > A	ajo A, C
5702.52	ajm < ほかの合けを区別しない > A は NR	
5710.84	オトガイ < 舌 >	
5731.29	ajo (A, B, C を区別していない)	
5732.13	ajo < 部位による区別はない >	
5732.17	ajo < ロッ F 側の ところ > A C は NR	
5732.73	ajm < 同上 > 同上	
5732.78	ajo (場所による区別をしない)	
5740.43	アゴ < よく使う > A, C	アゴ A, C

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(27)
あご 齧			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5741.30	ago < 部位による区別はない >	
5742.32	同上	
5751.24	ago < 区別なく、下あご全体 > AはNR	
5751.60	ago < 場所による区別はない >	
5751.78	ago < ロウ下側のとろろた所=A。Bのあたりは 類に入れてはいる。 > CはNR	
5752.32	ago < 部位による区別はない >	
5761.27	同上	
5761.77	ago < 区別なく、下あご全体をいう > AはNR	
5762.41	ago (部位による区別はない)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(28)
あご 232			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5770.57	ago < 下あご全体 > AはNR	
5770.60	ago (A, B, C を区別しない)	
5771.36	ago < 場所による区別なし >	
5772.60	ago < 下あご全体で、上あごには区別なし > AはNR	
5772.84	ago < 部位による区別はない >	
5780.62	ago (A, B, C を区別しない)	
5782.25	ago < 部位による区別はない >	
5782.32	同上	
5790.03	A. ago , B. wwa ago , C. ago	
5790.39	A. ago , B. wa:go , C. ago	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(29)
あご			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5790.79	A. ayo, B. wāyo, C. #ayo	
5791.68	ayo 全体のこと。特に部分の名は *アシカ AはNR	
5792.18	a'yo < A.C Eい >	
5792.62	ayo < 全体 > AはNR	
5793.20	a'yo < A, Cのこと。Bには別記に別注 >	
6267.84	ajta... A CはNR	
6287.71	ajita < F > < ajita o tatakuna 仕立 > ayo A, C =仕立がある > A, C	
6338.99	ホオホネ < B >	アゴ A, C

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(20)
あご 230			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
63 49.09	otogai (29) 15m	
63 49.80	<C> otogao A 15NR	
63 54.46	otoga: <A.C>, inukumazum 	
63 59.62	A. オトガワ, B アゴ C 15NR	
63 65.91	(A) otogai, (B)(C)? ago	
63 66.16	stogai (A.B.C 29) 15L	
63 66.67	同上 < 同上 >	
63 67.09	<多> アゴ ^{A,C} , <稀> オトガイ A,C	
63 73.86	otogai <A>, B → 15L	ago C
63 75.08	(A) otogai, (B) inukumazum, (C) ago	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(31)
あご 232			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
63 75.40	ago, otogai < 891-239 1218 uten >	
63 76.33	A. otogai, B. agi, C. ago	
63 76.68	(A) otogai, (B) ? ago, (C) ago	
63 79.24	A. 7Hカ9, B. P2, C. 17 NR	
63 83.77	a'gi < A >, C. 17 NR	
63 84.25	A. otogaé, B. (?) ho:bone, C. ago	
63 85.10	(A) otogai, (B) 7EL, (C) ago	
63 85.28	otogai, ago → C < A-B 9 47w 7EL >	
63 86.66	? (A) otogai, ? (B) ago, (C) ago	
63 87.62	A. sitaago, B. ho:ago, C. sitaago	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名	あご 283	[C 除いた特殊語]	(32)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
63 88.49	ago (A.B.C 9 284 285)	
63 93.41	A. agi, ago, B. ...?, C. ago	
63 95.61	A. ago, C. sitaago	
63 95.97	<A. sitaago, B. komekami, C. ago>	
63 96.08	ago <皆アゴである>	
63 96.83	<A. ago, B. ho:, C. NR>	
63 97.24	A. otogai, C. otogai	
63 98.42	ago <A.B.C 284 ago>	
63 98.78	ho: bone <Bの部分>	ago
64 01.89	オトガイ <A>	アゴ AC

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108,9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(03)
あご 232			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6402.94	A. アゴ , B. アゴホネ ,	アゴ A, C
6403.62	ago 他になし	
6406.77	otogai < 母に言ふ言 > A, C	ago A, C
6408.72	A. āgo, otogai < 言 > , B → āgotā ← C	
6408.88	A. アゴ , C. アゴ	
6409.00	同上 , B. アゴ CはNR	
6412.91	A, C. ago	
6413.29	āgo (A) , ha'bone (B) , āgo (C)	
6413.43	agota < 母に言ふ言 > A, C	ago A, C
6415.78	ago < 母に言ふ言 > A, C	otogai A, C

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(39)
あご 232			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6419.69	A. 𑖀𑖄𑖅𑖆𑖇𑖈 B. ꠘꠙꠚ C. ꠛꠜꠝꠞꠟ	
6421.79	otonge < 𑖀𑖄𑖅𑖆𑖇𑖈 >	
6421.82	otonge < A > C. ꠛꠜꠝꠞꠟ	
6423.23	agota < F > A, c	ago A, c
6424.89	otogai (A) C. ꠛꠜꠝꠞꠟ	
6426.47	A. otogæ:, B. aꠘgobꠙne C. ꠛꠜꠝꠞꠟ	
6427.27	otogæi (A, c) 𑖀𑖄𑖅𑖆𑖇𑖈𑖉𑖊𑖋𑖌𑖍	
6427.40	ago (A, c) 𑖀𑖄𑖅𑖆𑖇𑖈𑖉𑖊𑖋𑖌𑖍	
6428.13	A. 𑖀𑖄𑖅𑖆𑖇𑖈, C. ꠘꠙꠚ	
6429.30	A. 同上 C. ꠛꠜꠝꠞꠟ	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(35)
あご 232			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6430.26	ago, otogai 〈古〉 小まい部令ヲ区別ナシ。 A, C	
6431.85	C. ウトンゴ AはNR	
6432.22	Pゴ, トカイ ... A	Pゴ C
6432.74	A. トカイ, B. ホオボネ CはNR	
6436.33	ago ... A~C	
6436.60	トカイ 〈普〉 A, C	Pゴ A, C
6439.17	otogai 〈A〉 CはNR	
6440.25	〈A〉 トカオ	Pゴ A, C
6440.67	A. トンゴイ, B. Pゴ	Pゴ A, C


- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(36)
あご 232			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6447.39	ago (A) C17NR	
6451.79	アゴ" ㇿㇿㇿㇿㇿㇿ.	
6455.31	ago (A) C17NR	
6456.73	同 上	
6457.51	age <A> C17NR	
6458.91	A. オカア , C. アゴ"	
6460.10	A. otogai , C. ago	
6461.27	カア (A), アゴ" (B) C17NR	
6462.52	アゴ" A.B.C ㇿㇿㇿㇿㇿㇿ	
6463.02	アゴ" (A) C17NR	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名	あご 233	[C 除いた特殊語]	(37)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6467.73	otogai, ago ... A-C	
6470.11	a ^o go (A, C)	
6474.83	アゴ ... C →  ... アゴ アゴト ... A	
6475.61	ago A&C	
6476.17	アゴト < アゴトがエライ (口の悪く達者である意) アゴトがオケル. などと用いる > → AC オトカイ < A >	
6477.02	オトカイ < 尖った所. 全体などの区別をしない >	
6482.75	ageto (< おもに A をいふように思う > と書, 2 行) ⁽¹⁾ _{NR}	
6484.43	アゴ < A, B, C 全部をいふ。区別がないので全てアゴといふ。 >	
6469.19	A. オトカイ, C. アゴト	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(38)
あご 232			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6485.30	A, C アゴ<下> 角ばらたをナモアアゴと云う。	アゴ A, C
6485.46	アゴオ (区別せず) C #? シタアゴ (アゴ全体) C #? アゴオ (A 側の尖った と云う) A (区別せず = アゴオというか 正直なところなし。)	(部分名をさすわけではアゴ か全体、アゴオが先の所 右さすわけなしと自分なわけ なし。Bの部分については かたがた) (区別せず = アゴオというか 正直なところなし。)
6486.93	アゴト <古> <A.B.C すべてに ついても 通ずる>	
6487.66	アゴオ, アゴト <全体> アゴノサキ <A>	
6488.48	oto'ngai (A) CはNR	
6494.08	アゴ <場所により区別せず>	
6492.50	ago (agito という人もある)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は散密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(39)
あご 232			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6494.21	アゴ ^{全連さ} < A, B, C うくめて言う。区別しない >	
6494.55	アゴ ^{A, C} / アゲト _A < 全体をアゴ; アゲトと言う。但しアゲト といふとき、Aの部分のみを意味させる場合 がある。また、Bの部分のアゲトといふことはな く、アゴとみなす。 >	
6495.18	ageto A, B, C. 上類は umaageto.	
6497.77	agito < A >, agi < B > C17NR	
6506.86	ago A, B, C.	
6514.61	A. ago, B. hobeta, c. ago	
6522.03	アゴ <small>9</small> (古) 現在では被調査者自身でも殆んどアゴ A, C 使わない。 A, C	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(40)
あご 232			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6522.79	オトカイ (古) A, C	アゴ A, C
6523.54	A. otogai, B. N.R., C. ago	
6524.01	A. 同上, B. ago, 同上	
6527.73	ago ^C <全体をさす> AはNR	
6529.88	ago <下に全体> 同上	
6532.30	オトカイ ^{A, C} <2のF側の尖った所> アゴ ^{A, C} <一般的>	オトカイ 一般的の意味= 用いることが出来る。
6532.93	オトカイ。アゴを総称する。 AはNR	
6533.89	ago (A, B, C. 何れも ago)	
6534.37	同上	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108,9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(41)
あご 232			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6535.73	A. ago B. N.R. C. ago	
6537.58	ago <全体> AはNR	
6538.02	ago <全部だと思ふか?> AはNR	
6539.60	A. ago CはNR	
6539.78	ago <新<所全体> AはNR	
6542.27	朴かゝ < ^ア やや古> 大い。下のF側がとろろ所 が甘いう。	アゴ A, C
6542.32	朴かゝ <多> 「朴かゝ」は口のF側のとろろ所 A 17才意味移りが多い。	アゴ A, C
6542.59	朴かゝ (古) 今では殆んど朴かゝを用いる<は A, C 大い。	アゴ A, C

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。


質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(42)
あご 232			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6542.71	ajota ^{アゴ} A	
6547.09	ago < 新の折印かと思ふ >	CはNR
6547.79	ago < 全体をさすかと思ふ >	AはNR
6551.20	A. オトガイ B. アゴ	CはNR
6551.77	otoyai < 上品 > (「オトガイ」) ago: < 新 > (「アゴ」) A, C	
6552.46	otoyai (present 「オトガイ」)	
6552.90	otoyai < 多 > (「オトガイ」) A, C ago: < 少 > (「アゴ」)	
6553.52	otoyai < 古 >, ago: < 普通 > (present 「アゴ」)	

A, C

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく>〔〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108,9	[B 除いた共通語]	
項目名	あこ	[C 除いた特殊語]	(63)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6553.99	otoyai <昔> (オトカガ)	
6554.88	otoyai <Aの部分>	ayota A, C
6557.14	ayo (ta) <A, B, Cを区別はたし> A, C	
6557.54	ayo <中ほどから先にかけてだ と思ふ。こがたろ> 	
	(1)NR	
6557.77	ayo <下あに全体> AはNR	
6558.09	ayo <全体> 同上	
6558.37	ayo <下あに全体> 同上	
6559.46	ayo <こはて先だと思ふ> ^A (1)NR	
6559.67	ayo <国・全体を記す> AはNR	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉() ()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	1-2
	108,9	(B 除いた共通語)	
項目名	あご	(C 除いた特殊語)	(44)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6560.40	アゴ 〈古〉 A, C	アゴ A, C
6567.79	āgo 〈奥歯のFあF-10's〉 A, C と NR	
6569.12	ago 全て言う。	
6571.34	agota 〈多〉〈F品〉(下流社会で用いる) ago: 〈多〉 otogai 〈多〉〈上品〉(昔使, F)	} A, C
6572.55	otogai 和	
6573.71	ago 〈A, B, C 区別なし〉	
6575.40	otogai' 〈A部分〉(A部分と富永(旧川俣社) agō A, C 富永)とは otogai' (Lij)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108.9	(B 除いた共通語)	
項目名	あご 252	(C 除いた特殊語)	(45)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
65 83.19	otoyai <古> (アゴは「オトガイ」)	
65 83.41	ōtoyai <古> (A, B, Cの別な名, 総称のみ)	
65 83.93	ajō <C> AはNR	
65 84.90	ōtoya <A, C>	
65 86.32	era <アゴは日本人についてのみ era 使用> ago → 和名とする。従って → agoの単用	
65 92.35	otoyai <古> (「オトガイ」) ago: <新> (「アゴ」) } A, C	
65 93.30	a~gi (A), a~go (C)	
65 95.90	otoga'i <A部分>	ago A, C

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(46)
あご 232			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注記)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注記)
6600.53	ago <アゴとgoと言ふ>	
6600.97	ago <Aの部分もago>	
6601.25	otoye <Aとo>	ago A, C
6601.93	otogai [A]	ago A, C
6602.62	ago <A, B, Cなどの部分は別に何とも言わない。>	
6603.24	オゴイ <オ> A, C	アゴ A, C
6604.02	アゴ <口下側のとつた所> → A CはNR	
6604.15	アゴ <口下側のとつた所も言ふ> → A CはNR	
6607.68	アゴ <総体の呼称名Lotaun> AはNR	
6608.69	アゴ (A, B, C全体をアゴと言ふ) (L)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(47)
あご 232			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
66 11. 61	ago <A.B.Cの全体も>	
66 11. 68	ago <下あご全体>	AはNR
66 13. 97	ago A.C	
66 15. 09	アゴ <A>, ホオホネ, <Cはアゴとは あない>	
66 18. 25	ago ⁷ <調査票には記されたA,B,CとEを区別しない>	
66 20. 49	ago (A.B.Cの区別はしない)	
66 20. 53	ago <A.B.Cを区別しない>	
66 21. 94	ago <総称. 及びA>, ho:ago	
66 23. 53	A. otonai, B. NR, C. ago	
66 25. 66	A. ago, B. ho:bane, C. ago	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(48)
あご 232			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
66 26. 06	ago ⁷ < A.B.C の区別はない >	
66 30. 58	ago < 下あご合体 >	A は NR
66 32. 64	ago (A)	C は NR
66 40. 29	ago < 下あご合体と思う >	A は NR
66 41. 43	āgo (A.B.C の区別はない)	
66 41. 82	同 上	
66 42. 85	ago A, C	
66 45. 62	A. oŋgae, B. ho: bone, C. oŋgae	
66 51. 32	ago < 総称。A.B.C ない >, agobone < B >	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の<>〔〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(49)
あご 282			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6657.96	ago < A.B.C の区別はない >	
6661.02	ago (A.B.C の区別はない)	
6667.81	otoje otojai < 古 > } (A.C), hojai (B)	
6686.75	a'go < otoje と 新島は 古 >	
6702.21	ago < 全体のこと. 部分+名なし > -A17NR C17NR	
7218.09	a'gi (A), 'agi (A), 'pu:tambune (B) C17NR	
7218.26	a'gi < A >, a'gibone < B >, ho:bone < B >	
7218.58	a'gi < A >, NR < B > C17NR	
7238.12	< 古 > aji A,C	ago A,C

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() ()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(50)
あご 230			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
72 39.24	誘 a ⁷ gi <古> A, C	a ⁷ go A, C
72 39.41	<古> agi A, C	ago A, C
72 46.45	aN 近隣方言の agi に対応する形	
72 48.15	agi...A & c. agi tatakū...L & R 3	
72 58.82	agi <古> A, C	ago A, C
72 59.22	a ⁷ gi <昔> <下に全体を1行> A & NR	
72 69.51	agi...A & c	
73 04.26	<A> agota, ho:gamatji, <C> ago	
73 07.14	<A> ago, ㄟL, <C> ago	
73 09.37	A. ageto, c. ago	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(5/)
あご 253			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7313.68	A. āgo, B. hōigame C. ɸNR	
7316.65	āgi ... A, ago ... B, C	
7316.93	āgi < A, B, C 共に >	
7317.29	ago < A, B, C ②③なし >	
7318.04	gitaago < 同上 >	
7320.95	āgo ... A C. ɸNR	
7322.21	ago (A&C)	
7325.57	ago ⁷ ... A, B, C	
7325.84	A. a'gi B. āgo C. āgo	
7326.41	āgi < A, C ②③ >	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号	地図番号 108, 9	A 普通注記 4-0
項目名 あご 23a		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (52)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注記)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注記)
7326.69	a ⁷ go ... A, C, a ⁷ goN ka ⁷ ma ... B	
7330.31	agi <古> A, C	ago A, C
7332.27	ago ... A, ho: geta ... B (稀に南<) CはNR	
7332.52	ago ... A CはNR	
7333.29	a ⁷ go ... A, B, C	
7333.75	a ⁷ go (A, B, C とE=)	
7334.44	A. agji ⁷ , B. ago ⁷ , C. ago ⁷	
7334.78	同上, C. agji ⁷	
7335.93	a ⁷ go ... A, B, C	
7336.28	同上	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(53)
あご 232			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7336.54	agji <古> ... Aのみ	ago A, C
7338.48	ago <A, B, C 全部を同じにいう> a ^o g ^o (いくぶん ago としかれる)	
7340.24	agi <古> A, C	ago A, C
7341.51	agotan (※着は agotan は新しい言い方 A, C たろうと言った。本人は古くから使っていたと言う)	agi A, C
7342.10	āgo ... Aのみ CはNR	
7342.72	A, C. ago, B. dzikutzubone (dji <ri, 理屈っぽい人が 張っているというらしい)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 108,9	A 普通注記	ページ
項目名 あご 232		(B 除いた共通語)	(54)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
73 43.14	ago (A.B.C 共に言う) agjintʃo <古> (Aを主に言う)	
73 44.30	aʔgo (A.B.C 共にアゴ)	
73 44.99	A. aɡi, B. aɡi, C. aɡi	
73 45.43	aʔgi A, B, C とも。	
73 45.47	agji (ア<5ではA.B.Cともアア。アアert子詳) [お(わ)いりてお(に)アアアアと言う]加藤の記	
73 45.98	ago ... A, B, C とも。	
73 46.54	同 上	
73 47.93	同 上	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(56)
あご 232			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
73 55.22	A. a ^{gi} , ? B. a ^{gi} , C. a ^{gi}	
73 55.48	a ^{gi} i ⁷ ... A, a ^{go} ... B, C	
73 56.70	a ^{go} <多> } <A, C 共通> a ^{gi}	
73 56.98	A, B, C ... a ^{go}	
73 57.69	同上	
73 59.78	A. a ^{gi} to, B. a ^{gi} <a ^{gi} gaot ^{si} ru>	
73 61.82	a ^{go} no ka ^g ka ^{ze} (取 ^り 付 ^け) NR (総称) → C	a ^{go} A
73 63.59	B. 木 ^た 木 ^た , C (下 ^に 合 ^併) → アキ A ₁₂ NR	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(57)
あご 232			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7364.36	アゴ <水たぐいしとの名はtan>	
7365.51	A. a ² gi, B. a ² go, C. a ² go	
7366.91	A, B, Cとも... agi	
7367.49	A. a ² go, B. a ² go, C. a ² go	
7375.30	agitan <古> A, C	ago A, C
7376.68	agi (部分的な名称はな<全体的にagiといふ。) AはNR.	
7382.01	a ² go <A> CはNR	
7385.84	agotan <二方と普通使はる<思ふ>> agitan <昔の人ほど多く使はる> A, C	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(58)
あご 232			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
73 91.01	B. ホケエタ (ホトエタ ほほほ(来復)のニエでハ ないか」といふと、来復はヒンタだといふ)	ago A, C
73 91.94	B. Φurgeta	アゴ [ago] A, C
73 94.60	agi (優習) ^{AC} , B (用FとCの両方) → カケタ	
73 94.85	a'gi < A & C >	
73 95.88	agi < 古 > A, C	ago A, C
73 96.16	agi < 昔からある言葉、年寄りの使う >	
7400.11	ago < A >, ? otogai < B > cはNR	
7401.18	agito ... A & C	
7403.21	ageto < 古 > < 今では使われない >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(60)
あご 222			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7416.34	a ^h gito < D ^h F ^h 方 > A CはNR	
7420.18	ago ... A・B・C とこれにも注。 agito ... Aの都分だけという。	
7421.38	ago ... C という, agito ... Aを特別にいう。	
7427.90	< 近じ3 > a ^h go	a ^h gito
7431.08	agi (Aの都分をさしていた。 Bは ho: ? たろが と云っていた。) (手持資料には agitoもある が、答には去つた。))	
7431.13	agito (Bの語, というのは < ho: bone ga hatoru > という由。)	
7432.95	a ^h gi < 古 > A, C	a ^h go A, C

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108,9	(B 除いた共通語)	
項目名	あご 232	(C 除いた特殊語)	(61)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7450.44	ʃitaãgi — A, ãgito — C	
7470.72	ãgi <ㇿ> A, C	ãgo A, C
7502.89	ãŋgi (A), ãŋgo (B, C)	
7503.48	ãŋgito <A:it> CはNR	
7513.15	ãŋgi (A), ãŋgo (B, C)	
7659.51	otogæ: <A>, kasugæ: CはNR	
8229.96	otgja: <A. 𑄀𑄁𑄂𑄃𑄄𑄅𑄆𑄇𑄈𑄉𑄊𑄋𑄌𑄍𑄎𑄏𑄐𑄑𑄒𑄓𑄔𑄕𑄖𑄗𑄘𑄙𑄚𑄛𑄜𑄝𑄞𑄟𑄠𑄡𑄢𑄣𑄤𑄥𑄦𑄧𑄨𑄩𑄪𑄫𑄬𑄭𑄮𑄯𑄰𑄱𑄲𑄳𑄴𑄵𑄶𑄷𑄸𑄹𑄺𑄻𑄼𑄽𑄾𑄿𑅀𑅁𑅂𑅃𑅄𑅅𑅆𑅇𑅈𑅉𑅊𑅋𑅌𑅍𑅎𑅏𑅐𑅑𑅒𑅓𑅔𑅕𑅖𑅗𑅘𑅙𑅚𑅛𑅜𑅝𑅞𑅟𑅠𑅡𑅢𑅣𑅤𑅥𑅦𑅧𑅨𑅩𑅪𑅫𑅬𑅭𑅮𑅯𑅰𑅱𑅲𑅳𑅴𑅵𑅶𑅷𑅸𑅹𑅺𑅻𑅼𑅽𑅾𑅿𑆀𑆁𑆂𑆃𑆄𑆅𑆆𑆇𑆈𑆉𑆊𑆋𑆌𑆍𑆎𑆏𑆐𑆑𑆒𑆓𑆔𑆕𑆖𑆗𑆘𑆙𑆚𑆛𑆜𑆝𑆞𑆟𑆠𑆡𑆢𑆣𑆤𑆥𑆦𑆧𑆨𑆩𑆪𑆫𑆬𑆭𑆮𑆯𑆰𑆱𑆲𑆳𑆴𑆵𑆶𑆷𑆸𑆹𑆺𑆻𑆼𑆽𑆾𑆿𑇀𑇁𑇂𑇃𑇄𑇅𑇆𑇇𑇈𑇉𑇊𑇋𑇌𑇍𑇎𑇏𑇐𑇑𑇒𑇓𑇔𑇕𑇖𑇗𑇘𑇙𑇚𑇛𑇜𑇝𑇞𑇟𑇠𑇡𑇢𑇣𑇤𑇥𑇦𑇧𑇨𑇩𑇪𑇫𑇬𑇭𑇮𑇯𑇰𑇱𑇲𑇳𑇴𑇵𑇶𑇷𑇸𑇹𑇺𑇻𑇼𑇽𑇾𑇿𑈀𑈁𑈂𑈃𑈄𑈅𑈆𑈇𑈈𑈉𑈊𑈋𑈌𑈍𑈎𑈏𑈐𑈑𑈒𑈓𑈔𑈕𑈖𑈗𑈘𑈙𑈚𑈛𑈜𑈝𑈞𑈟𑈠𑈡𑈢𑈣𑈤𑈥𑈦𑈧𑈨𑈩𑈪𑈫𑈬𑈭𑈮𑈯𑈰𑈱𑈲𑈳𑈴𑈶𑈵𑈷𑈸𑈹𑈺𑈻𑈼𑈽𑈾𑈿𑉀𑉁𑉂𑉃𑉄𑉅𑉆𑉇𑉈𑉉𑉊𑉋𑉌𑉍𑉎𑉏𑉐𑉑𑉒𑉓𑉔𑉕𑉖𑉗𑉘𑉙𑉚𑉛𑉜𑉝𑉞𑉟𑉠𑉡𑉢𑉣𑉤𑉥𑉦𑉧𑉨𑉩𑉪𑉫𑉬𑉭𑉮𑉯𑉰𑉱𑉲𑉳𑉴𑉵𑉶𑉷𑉸𑉹𑉺𑉻𑉼𑉽𑉾𑉿𑊀𑊁𑊂𑊃𑊄𑊅𑊆𑊇𑊈𑊉𑊊𑊋𑊌𑊍𑊎𑊏𑊐𑊑𑊒𑊓𑊔𑊕𑊖𑊗𑊘𑊙𑊚𑊛𑊜𑊝𑊞𑊟𑊠𑊡𑊢𑊣𑊤𑊥𑊦𑊧𑊨𑊩𑊪𑊫𑊬𑊭𑊮𑊯𑊰𑊱𑊲𑊳𑊴𑊵𑊶𑊷𑊸𑊹𑊺𑊻𑊼𑊽𑊾𑊿𑋀𑋁𑋂𑋃𑋄𑋅𑋆𑋇𑋈𑋉𑋊𑋋𑋌𑋍𑋎𑋏𑋐𑋑𑋒𑋓𑋔𑋕𑋖𑋗𑋘𑋙𑋚𑋛𑋜𑋝𑋞𑋟𑋠𑋡𑋢𑋣𑋤𑋥𑋦𑋧𑋨𑋩𑋪𑋫𑋬𑋭𑋮𑋯𑋰𑋱𑋲𑋳𑋴𑋵𑋶𑋷𑋸𑋹𑋺𑋻𑋼𑋽𑋾𑋿𑌀𑌁𑌂𑌃𑌄𑌅𑌆𑌇𑌈𑌉𑌊𑌋𑌌𑌍𑌎𑌏𑌐𑌑𑌒𑌓𑌔𑌕𑌖𑌗𑌘𑌙𑌚𑌛𑌜𑌝𑌞𑌟𑌠𑌡𑌢𑌣𑌤𑌥𑌦𑌧𑌨𑌩𑌪𑌫𑌬𑌭𑌮𑌯𑌰𑌱𑌲𑌳𑌴𑌵𑌶𑌷𑌸𑌹𑌺𑌻𑌼𑌽𑌾𑌿𑍀𑍁𑍂𑍃𑍄𑍅𑍆𑍇𑍈𑍉𑍊𑍋𑍌𑍍𑍎𑍏𑍐𑍑𑍒𑍓𑍔𑍕𑍖𑍗𑍘𑍙𑍚𑍛𑍜𑍝𑍞𑍟𑍠𑍡𑍢𑍣𑍤𑍥𑍦𑍧𑍨𑍩𑍪𑍫𑍬𑍭𑍮𑍯𑍰𑍱𑍲𑍳𑍴𑍵𑍶𑍷𑍸𑍹𑍺𑍻𑍼𑍽𑍾𑍿𑎀𑎁𑎂𑎃𑎄𑎅𑎆𑎇𑎈𑎉𑎊𑎋𑎌𑎍𑎎𑎏𑎐𑎑𑎒𑎓𑎔𑎕𑎖𑎗𑎘𑎙𑎚𑎛𑎜𑎝𑎞𑎟𑎠𑎡𑎢𑎣𑎤𑎥𑎦𑎧𑎨𑎩𑎪𑎫𑎬𑎭𑎮𑎯𑎰𑎱𑎲𑎳𑎴𑎵𑎶𑎷𑎸𑎹𑎺𑎻𑎼𑎽𑎾𑎿𑏀𑏁𑏂𑏃𑏄𑏅𑏆𑏇𑏈𑏉𑏊𑏋𑏌𑏍𑏎𑏏𑏐𑏑𑏒𑏓𑏔𑏕𑏖𑏗𑏘𑏙𑏚𑏛𑏜𑏝𑏞𑏟𑏠𑏡𑏢𑏣𑏤𑏥𑏦𑏧𑏨𑏩𑏪𑏫𑏬𑏭𑏮𑏯𑏰𑏱𑏲𑏳𑏴𑏵𑏶𑏷𑏸𑏹𑏺𑏻𑏼𑏽𑏾𑏿𑐀𑐁𑐂𑐃𑐄𑐅𑐆𑐇𑐈𑐉𑐊𑐋𑐌𑐍𑐎𑐏𑐐𑐑𑐒𑐓𑐔𑐕𑐖𑐗𑐘𑐙𑐚𑐛𑐜𑐝𑐞𑐟𑐠𑐡𑐢𑐣𑐤𑐥𑐦𑐧𑐨𑐩𑐪𑐫𑐬𑐭𑐮𑐯𑐰𑐱𑐲𑐳𑐴𑐵𑐶𑐷𑐸𑐹𑐺𑐻𑐼𑐽𑐾𑐿𑑀𑑁𑑂𑑃𑑄𑑅𑑆𑑇𑑈𑑉𑑊𑑋𑑌𑑍𑑎𑑏𑑐𑑑𑑒𑑓𑑔𑑕𑑖𑑗𑑘𑑙𑑚𑑛𑑜𑑝𑑞𑑟𑑠𑑡𑑢𑑣𑑤𑑥𑑦𑑧𑑨𑑩𑑪𑑫𑑬𑑭𑑮𑑯𑑰𑑱𑑲𑑳𑑴𑑵𑑶𑑷𑑸𑑹𑑺𑑻𑑼𑑽𑑾𑑿𑒀𑒁𑒂𑒃𑒄𑒅𑒆𑒇𑒈𑒉𑒊𑒋𑒌𑒍𑒎𑒏𑒐𑒑𑒒𑒓𑒔𑒕𑒖𑒗𑒘𑒙𑒚𑒛𑒜𑒝𑒞𑒟𑒠𑒡𑒢𑒣𑒤𑒥𑒦𑒧𑒨𑒩𑒪𑒫𑒬𑒭𑒮𑒯𑒰𑒱𑒲𑒳𑒴𑒵𑒶𑒷𑒸𑒻𑒻𑒼𑒽𑒾𑒿𑓀𑓁𑓃𑓂𑓄𑓅𑓆𑓇𑓈𑓉𑓊𑓋𑓌𑓍𑓎𑓏𑓐𑓑𑓒𑓓𑓔𑓕𑓖𑓗𑓘𑓙𑓚𑓛𑓜𑓝𑓞𑓟𑓠𑓡𑓢𑓣𑓤𑓥𑓦𑓧𑓨𑓩𑓪𑓫𑓬𑓭𑓮𑓯𑓰𑓱𑓲𑓳𑓴𑓵𑓶𑓷𑓸𑓹𑓺𑓻𑓼𑓽𑓾𑓿𑔀𑔁𑔂𑔃𑔄𑔅𑔆𑔇𑔈𑔉𑔊𑔋𑔌𑔍𑔎𑔏𑔐𑔑𑔒𑔓𑔔𑔕𑔖𑔗𑔘𑔙𑔚𑔛𑔜𑔝𑔞𑔟𑔠𑔡𑔢𑔣𑔤𑔥𑔦𑔧𑔨𑔩𑔪𑔫𑔬𑔭𑔮𑔯𑔰𑔱𑔲𑔳𑔴𑔵𑔶𑔷𑔸𑔹𑔺𑔻𑔼𑔽𑔾𑔿𑕀𑕁𑕂𑕃𑕄𑕅𑕆𑕇𑕈𑕉𑕊𑕋𑕌𑕍𑕎𑕏𑕐𑕑𑕒𑕓𑕔𑕕𑕖𑕗𑕘𑕙𑕚𑕛𑕜𑕝𑕞𑕟𑕠𑕡𑕢𑕣𑕤𑕥𑕦𑕧𑕨𑕩𑕪𑕫𑕬𑕭𑕮𑕯𑕰𑕱𑕲𑕳𑕴𑕵𑕶𑕷𑕸𑕹𑕺𑕻𑕼𑕽𑕾𑕿𑖀𑖁𑖂𑖃𑖄𑖅𑖆𑖇𑖈𑖉𑖊𑖋𑖌𑖍𑖎𑖏𑖐𑖑𑖒𑖓𑖔𑖕𑖖𑖗𑖘𑖙𑖚𑖛𑖜𑖝𑖞𑖟𑖠𑖡𑖢𑖣𑖤𑖥𑖦𑖧𑖨𑖩𑖪𑖫𑖬𑖭𑖮𑖯𑖰𑖱𑖲𑖳𑖴𑖵𑖶𑖷𑖸𑖹𑖺𑖻𑖼𑖽𑖾𑗀𑖿𑗁𑗂𑗃𑗄𑗅𑗆𑗇𑗈𑗉𑗊𑗋𑗌𑗍𑗎𑗏𑗐𑗑𑗒𑗓𑗔𑗕𑗖𑗗𑗘𑗙𑗚𑗛𑗜𑗝𑗞𑗟𑗠𑗡𑗢𑗣𑗤𑗥𑗦𑗧𑗨𑗩𑗪𑗫𑗬𑗭𑗮𑗯𑗰𑗱𑗲𑗳𑗴𑗵𑗶𑗷𑗸𑗹𑗺𑗻𑗼𑗽𑗾𑗿𑘀𑘁𑘂𑘃𑘄𑘅𑘆𑘇𑘈𑘉𑘊𑘋𑘌𑘍𑘎𑘏𑘐𑘑𑘒𑘓𑘔𑘕𑘖𑘗𑘘𑘙𑘚𑘛𑘜𑘝𑘞𑘟𑘠𑘡𑘢𑘣𑘤𑘥𑘦𑘧𑘨𑘩𑘪𑘫𑘬𑘭𑘮𑘯𑘰𑘱𑘲𑘳𑘴𑘵𑘶𑘷𑘸𑘹𑘺𑘻𑘼𑘽𑘾𑘿𑙀𑙁𑙂𑙃𑙄𑙅𑙆𑙇𑙈𑙉𑙊𑙋𑙌𑙍𑙎𑙏𑙐𑙑𑙒𑙓𑙔𑙕𑙖𑙗𑙘𑙙𑙚𑙛𑙜𑙝𑙞𑙟𑙠𑙡𑙢𑙣𑙤𑙥𑙦𑙧𑙨𑙩𑙪𑙫𑙬𑙭𑙮𑙯𑙰𑙱𑙲𑙳𑙴𑙵𑙶𑙷𑙸𑙹𑙺𑙻𑙼𑙽𑙾𑙿𑚀𑚁𑚂𑚃𑚄𑚅𑚆𑚇𑚈𑚉𑚊𑚋𑚌𑚍𑚎𑚏𑚐𑚑𑚒𑚓𑚔𑚕𑚖𑚗𑚘𑚙𑚚𑚛𑚜𑚝𑚞𑚟𑚠𑚡𑚢𑚣𑚤𑚥𑚦𑚧𑚨𑚩𑚪𑚫𑚬𑚭𑚮𑚯𑚰𑚱𑚲𑚳𑚴𑚵𑚷𑚶𑚸𑚹𑚺𑚻𑚼𑚽𑚾𑚿𑛀𑛁𑛂𑛃𑛄𑛅𑛆𑛇𑛈𑛉𑛊𑛋𑛌𑛍𑛎𑛏𑛐𑛑𑛒𑛓𑛔𑛕𑛖𑛗𑛘𑛙𑛚𑛛𑛜𑛝𑛞𑛟𑛠𑛡𑛢𑛣𑛤𑛥𑛦𑛧𑛨𑛩𑛪𑛫𑛬𑛭𑛮𑛯𑛰𑛱𑛲𑛳𑛴𑛵𑛶𑛷𑛸𑛹𑛺𑛻𑛼𑛽𑛾𑛿𑜀𑜁𑜂𑜃𑜄𑜅𑜆𑜇𑜈𑜉𑜊𑜋𑜌𑜍𑜎𑜏𑜐𑜑𑜒𑜓𑜔𑜕𑜖𑜗𑜘𑜙𑜚𑜛𑜜𑜝𑜞𑜟𑜠𑜡𑜢𑜣𑜤𑜥𑜦𑜧𑜨𑜩𑜪𑜫𑜬𑜭𑜮𑜯𑜰𑜱𑜲𑜳𑜴𑜵𑜶𑜷𑜸𑜹𑜺𑜻𑜼𑜽𑜾𑜿𑝀𑝁𑝂𑝃𑝄𑝅𑝆𑝇𑝈𑝉𑝊𑝋𑝌𑝍𑝎𑝏𑝐𑝑𑝒𑝓𑝔𑝕𑝖𑝗𑝘𑝙𑝚𑝛𑝜𑝝𑝞𑝟𑝠𑝡𑝢𑝣𑝤𑝥𑝦𑝧𑝨𑝩𑝪𑝫𑝬𑝭𑝮𑝯𑝰𑝱𑝲𑝳𑝴𑝵𑝶𑝷𑝸𑝹𑝺𑝻𑝼𑝽𑝾𑝿𑞀𑞁𑞂𑞃𑞄𑞅𑞆𑞇𑞈𑞉𑞊𑞋𑞌𑞍𑞎𑞏𑞐𑞑𑞒𑞓𑞔𑞕𑞖𑞗𑞘𑞙𑞚𑞛𑞜𑞝𑞞𑞟𑞠𑞡𑞢𑞣𑞤𑞥𑞦𑞧𑞨𑞩𑞪𑞫𑞬𑞭𑞮𑞯𑞰𑞱𑞲𑞳𑞴𑞵𑞶𑞷𑞸𑞹𑞺𑞻𑞼𑞽𑞾𑞿𑟀𑟁𑟂𑟃𑟄𑟅𑟆𑟇𑟈𑟉𑟊𑟋𑟌𑟍𑟎𑟏𑟐𑟑𑟒𑟓𑟔𑟕𑟖𑟗𑟘𑟙𑟚𑟛𑟜𑟝𑟞𑟟𑟠𑟡𑟢𑟣𑟤𑟥𑟦𑟧𑟨𑟩𑟪𑟫𑟬𑟭𑟮𑟯𑟰𑟱𑟲𑟳𑟴𑟵𑟶𑟷𑟸𑟹𑟺𑟻𑟼𑟽𑟾𑟿𑠀𑠁𑠂𑠃𑠄𑠅𑠆𑠇𑠈𑠉𑠊𑠋𑠌𑠍𑠎𑠏𑠐𑠑𑠒𑠓𑠔𑠕𑠖𑠗𑠘𑠙𑠚𑠛𑠜𑠝𑠞𑠟𑠠𑠡𑠢𑠣𑠤𑠥𑠦𑠧𑠨𑠩𑠪𑠫𑠬𑠭𑠮𑠯𑠰𑠱𑠲𑠳𑠴𑠵𑠶𑠷𑠸𑠺𑠹𑠻𑠼𑠽𑠾𑠿𑡀𑡁𑡂𑡃𑡄𑡅𑡆𑡇𑡈𑡉𑡊𑡋𑡌𑡍𑡎𑡏𑡐𑡑𑡒𑡓𑡔𑡕𑡖𑡗𑡘𑡙𑡚𑡛𑡜𑡝𑡞𑡟𑡠𑡡𑡢𑡣𑡤𑡥𑡦𑡧𑡨𑡩𑡪𑡫𑡬𑡭𑡮𑡯𑡰𑡱𑡲𑡳𑡴𑡵𑡶𑡷𑡸𑡹𑡺𑡻𑡼𑡽𑡾𑡿𑢀𑢁𑢂𑢃𑢄𑢅𑢆𑢇𑢈𑢉𑢊𑢋𑢌𑢍𑢎𑢏𑢐𑢑𑢒𑢓𑢔𑢕𑢖𑢗𑢘𑢙𑢚𑢛𑢜𑢝𑢞𑢟𑢠𑢡𑢢𑢣𑢤𑢥𑢦𑢧𑢨𑢩𑢪𑢫𑢬𑢭𑢮𑢯𑢰𑢱𑢲𑢳𑢴𑢵𑢶𑢷𑢸𑢹𑢺𑢻𑢼𑢽𑢾𑢿𑣀𑣁𑣂𑣃𑣄𑣅𑣆𑣇𑣈𑣉𑣊𑣋𑣌𑣍𑣎𑣏𑣐𑣑𑣒𑣓𑣔𑣕𑣖𑣗𑣘𑣙𑣚𑣛𑣜𑣝𑣞𑣟𑣠𑣡𑣢𑣣𑣤𑣥𑣦𑣧𑣨𑣩𑣪𑣫𑣬𑣭𑣮𑣯𑣰𑣱𑣲𑣳𑣴𑣵𑣶𑣷𑣸𑣹𑣺𑣻𑣼𑣽𑣾𑣿𑤀𑤁𑤂𑤃𑤄𑤅𑤆𑤇𑤈𑤉𑤊𑤋𑤌𑤍𑤎𑤏𑤐𑤑𑤒𑤓𑤔𑤕𑤖𑤗𑤘𑤙𑤚𑤛𑤜𑤝𑤞𑤟𑤠𑤡𑤢𑤣𑤤𑤥𑤦𑤧𑤨𑤩𑤪𑤫𑤬𑤭𑤮𑤯𑤰𑤱𑤲𑤳𑤴𑤵𑤶𑤷𑤸𑤹𑤺𑤻𑤼𑤽𑤾𑤿𑥀𑥁𑥂𑥃𑥄𑥅𑥆𑥇𑥈𑥉𑥊𑥋𑥌𑥍𑥎𑥏𑥐𑥑𑥒𑥓𑥔𑥕𑥖𑥗𑥘𑥙𑥚𑥛𑥜𑥝𑥞𑥟𑥠𑥡𑥢𑥣𑥤𑥥𑥦𑥧𑥨𑥩𑥪𑥫𑥬𑥭𑥮𑥯𑥰𑥱𑥲𑥳𑥴𑥵𑥶𑥷𑥸𑥹𑥺𑥻𑥼𑥽𑥾𑥿𑦀𑦁𑦂𑦃𑦄𑦅𑦆𑦇𑦈𑦉𑦊𑦋𑦌𑦍𑦎𑦏𑦐𑦑𑦒𑦓𑦔𑦕𑦖𑦗𑦘𑦙𑦚𑦛𑦜𑦝𑦞𑦟𑦠𑦡𑦢𑦣𑦤𑦥𑦦𑦧𑦨𑦩𑦪𑦫𑦬𑦭𑦮𑦯𑦰𑦱𑦲𑦳𑦴𑦵𑦶𑦷𑦸𑦹𑦺𑦻𑦼𑦽𑦾𑦿𑧀𑧁𑧂𑧃𑧄𑧅𑧆𑧇𑧈𑧉𑧊𑧋𑧌𑧍𑧎𑧏𑧐𑧑𑧒𑧓𑧔𑧕𑧖𑧗𑧘𑧙𑧚𑧛𑧜𑧝𑧞𑧟𑧠𑧡𑧢𑧣𑧤𑧥𑧦𑧧𑧨𑧩𑧪𑧫𑧬𑧭𑧮𑧯𑧰𑧱𑧲𑧳𑧴𑧵𑧶𑧷𑧸𑧹𑧺𑧻𑧼𑧽𑧾𑧿𑨀𑨁𑨂𑨃𑨄𑨅𑨆𑨇𑨈𑨉𑨊𑨋𑨌𑨍𑨎𑨏𑨐𑨑𑨒𑨓𑨔𑨕𑨖𑨗𑨘𑨙𑨚𑨛𑨜𑨝𑨞𑨟𑨠𑨡𑨢𑨣𑨤𑨥𑨦𑨧𑨨𑨩𑨪𑨫𑨬𑨭𑨮𑨯𑨰𑨱𑨲𑨳𑨴𑨵𑨶𑨷𑨸𑨹𑨺𑨻𑨼𑨽𑨾𑨿𑩀𑩁𑩂𑩃𑩄𑩅𑩆𑩇𑩈𑩉𑩊𑩋𑩌𑩍𑩎𑩏𑩐𑩑𑩒𑩓𑩔𑩕𑩖𑩗𑩘𑩙𑩚𑩛𑩜𑩝𑩞𑩟𑩠𑩡𑩢𑩣𑩤𑩥𑩦𑩧𑩨𑩩𑩪𑩫𑩬𑩭𑩮𑩯𑩰𑩱𑩲𑩳𑩴𑩵𑩶𑩷𑩸𑩹𑩺𑩻𑩼𑩽𑩾𑩿𑪀𑪁𑪂𑪃𑪄𑪅𑪆𑪇𑪈𑪉𑪊𑪋𑪌𑪍𑪎𑪏𑪐𑪑𑪒𑪓𑪔𑪕𑪖𑪗𑪘𑪙𑪚𑪛𑪜𑪝𑪞𑪟𑪠𑪡𑪢𑪣𑪤𑪥𑪦𑪧𑪨𑪩𑪪𑪫𑪬𑪭𑪮𑪯𑪰𑪱𑪲𑪳𑪴𑪵𑪶𑪷𑪸𑪹𑪺𑪻𑪼𑪽𑪾𑪿𑫀𑫁𑫂𑫃𑫄𑫅𑫆𑫇𑫈𑫉𑫊𑫋𑫌𑫍𑫎𑫏𑫐𑫑𑫒𑫓𑫔𑫕𑫖𑫗𑫘𑫙𑫚𑫛𑫜𑫝𑫞𑫟𑫠𑫡𑫢𑫣𑫤𑫥𑫦𑫧𑫨𑫩𑫪𑫫𑫬𑫭𑫮𑫯𑫰𑫱𑫲𑫳𑫴𑫵𑫶𑫷𑫸𑫹𑫺𑫻𑫼𑫽𑫾𑫿𑬀𑬁𑬂𑬃𑬄𑬅𑬆𑬇𑬈𑬉𑬊𑬋𑬌𑬍𑬎𑬏𑬐𑬑𑬒𑬓𑬔𑬕𑬖𑬗𑬘𑬙𑬚𑬛𑬜𑬝𑬞𑬟𑬠𑬡𑬢𑬣𑬤𑬥𑬦𑬧𑬨𑬩𑬪𑬫𑬬𑬭𑬮𑬯𑬰𑬱𑬲𑬳𑬴𑬵𑬶𑬷𑬸𑬹𑬺𑬻𑬼𑬽𑬾𑬿𑭀𑭁𑭂𑭃𑭄𑭅𑭆𑭇𑭈𑭉𑭊𑭋𑭌𑭍𑭎𑭏𑭐𑭑𑭒𑭓𑭔𑭕𑭖𑭗𑭘𑭙𑭚𑭛𑭜𑭝𑭞𑭟𑭠𑭡𑭢𑭣𑭤𑭥𑭦𑭧𑭨𑭩𑭪𑭫𑭬𑭭𑭮𑭯𑭰𑭱𑭲𑭳𑭴𑭵𑭶𑭷𑭸𑭹𑭺𑭻𑭼𑭽𑭾𑭿𑮀𑮁𑮂𑮃𑮄𑮅𑮆𑮇𑮈𑮉𑮊𑮋𑮌𑮍𑮎𑮏𑮐𑮑𑮒𑮓𑮔𑮕𑮖𑮗𑮘𑮙𑮚𑮛𑮜𑮝𑮞𑮟𑮠𑮡𑮢𑮣𑮤𑮥𑮦𑮧𑮨𑮩𑮪𑮫𑮬𑮭𑮮𑮯𑮰𑮱𑮲𑮳𑮴𑮵𑮶𑮷𑮸𑮹𑮺𑮻𑮼𑮽𑮾𑮿𑯀𑯁𑯂𑯃𑯄𑯅𑯆𑯇𑯈𑯉𑯊𑯋𑯌𑯍𑯎𑯏𑯐𑯑𑯒𑯓𑯔𑯕𑯖𑯗𑯘𑯙𑯚𑯛𑯜𑯝𑯞𑯟𑯠𑯡𑯢𑯣𑯤𑯥𑯦𑯧𑯨𑯩𑯪𑯫𑯬𑯭𑯮𑯯𑯰𑯱𑯲𑯳𑯴𑯵𑯶𑯷𑯸𑯹𑯺𑯻𑯼𑯽𑯾𑯿𑰀𑰁𑰂𑰃𑰄𑰅𑰆𑰇𑰈𑰉𑰊𑰋𑰌𑰍𑰎𑰏𑰐𑰑𑰒𑰓𑰔𑰕𑰖𑰗𑰘𑰙𑰚𑰛𑰜𑰝𑰞𑰟𑰠𑰡𑰢𑰣𑰤𑰥𑰦𑰧𑰨𑰩𑰪𑰫𑰬𑰭𑰮𑰯𑰰𑰱𑰲𑰳𑰴𑰵𑰶𑰷𑰸𑰹𑰺𑰻𑰼𑰽𑰾𑰿𑱀𑱁𑱂𑱃𑱄𑱅𑱆𑱇𑱈𑱉𑱊𑱋𑱌𑱍𑱎𑱏𑱐𑱑𑱒𑱓𑱔𑱕𑱖𑱗𑱘𑱙𑱚	

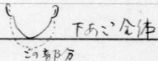
- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は敢密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(62)
あご			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8300.25	ago (A) CはNR	
8302.19	kamageta ^例 A, C ニシ(猪)ノカケマツヲ ナル ニカケテオフ	ago A, C
8303.13	ago (A&C)	
8303.84	ago Bは特別の名なし	
8320.98	otoge <古> A, C	ago A, C
8322.43	otoge <尖端部> A	ago A, C
8324.26	ago (分けて言わない) AはNR	
8331.98	ʔtʃaŋʔgi: (A), ʔuɡaʔmat (B), NR (C)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108,9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(63)
あご 総			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
83 33.03	ago <アゴ> CはNR	
83 35.11	a'go <C>, a'gi <昔> → A, C	
83 35.48	ago 下あご全体を言う。 AはNR	
83 41.12	ago 全体も。 Aも。 Bも。	
83 42.69	a'go <Cにフツツイ> A, C	
83 43.06	otoge <A><古>	ago A, C
83 43.97	otogai A kamaの1990sというコトは? ある, Bもあか?	CはNR
83 51.07	t'jaigo <古> Aか Fugamat <C> →  下あご全体 この部分	ago Aか

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(64)
あご	282		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
†361.28	otoge (おのろ之), * odoge (新しいろ之)	
†373.08	agi → ^A <尖端部>, Fugamat → ^C <Fに全呼>	
8393.69	ãgi <古> A, C	ãgo A, C
8394.01	agi (A) C ≠ NR	
0228.96	otogë <A>, mintſabu ^C ≠ NR	
0238.55	otogë A C ≠ NR	
0256.89	ka:ti <A> C ≠ NR	
1148.59	Ⓐ ũtuge:, Ⓑ wi:kamatſi, Ⓒ ſitſakamatſi	
1211.69	A. utuge:, B. kamatsi:, C. NR	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名	あご 282	[C 除いた特殊語]	(65)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
12 21.47	A. utige: , B. hamatji: , C は NR	
12 31.72	A. zut'uge , B, C. → NR	
12 32.75	A. ɸagutji , C. → aju	
12 41.05	A. ut'uge: , B. k'ak'uzi C は NR	
12 41.49	A. ut'ungwɛ: , B. hak'udzi: C は NR	
12 42.00	A. zut'uge: , B. hak'udzi, C. ? ^{C は NR}	
12 50.59	A, B... zutugaku C は NR	
12 51.73	A. zutugaku , B. kakuzi , C. hitjakakuzi	
12 51.98	<C> kamatji , <A> me:gamatji <新定 所定>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() ()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記
	108, 9	
項目名		(B 除いた共通語)
あご 282		(C 除いた特殊語) (/)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
0894.61	aŋō <今> <A.B.C. 28415u>	ōtoŋai <土> < ^{A.B.C.} 28415u>
1770.18	アゴ <新>	オトゴ
1773.27	同上	オトゴ <昔多く使った>
2722.67	アゴ <今>	オトカイ <昔> (子供の頃は皆 オトカイと云ふ)
2750.44	アゴ <新>	オトゴ
3750.28	āŋo (今)	odōŋæ (昔)
3757.32	アゴ (新)	アキオ?
4730.96	ano (新)	otoŋal (古)
4763.11	ano [新] A&Cをい	otoŋæ(:) A&Cをい

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号	地図番号 108, 9	A 普通注記 ページ
項目名 あご 233		(B 除いた共通語) (2) (C 除いた特殊語)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5629.23	アゴ° <新>	アゴ° <古>
5655.41	アゴ° <新>	オトケエ <古> <カクカクノアゴ オトケエハクキアケル> (あごE 下のほうにアケル)
5683.61	アゴ° <共>	オトケエ
5710.84	アゴ° <新> <普通の言い方>	オトケイ <古>
6421.79	ago <上>	otogge <古, 少>
6426.47	A. ago <新>	A. otogæ: B. agobone ^{CはNR}
6449.84	アゴ° <共>	オトケイ
6457.51	a ² go (B)	a ² ge <A>, CはNR
6476.17	アゴ° <共>	アケト <アケトケイイ(00番人産店(630巻) アケトケイイ(00番人産店(630巻))> → A, C オトケイ <A>

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108,9	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(3)
あご			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6477.02	アゴ <共>	トカイ <尖った所、全体が の 別 E しない>
6482.75	<上> ago	ageto <(おもに A と U 3 つの と 言 っ て っ け)> C は NR
6486.93	アゴ <新>	アケト <古> <A, B, C いづれに ついても通ずる>
6553.99	ago <今> (「アゴ」)	
6583.19	ago <新>	otonai <古> (アゴとは「トカイ」)
6583.41	āgo <新> (A, B, C 別なく、総称のみ)	ōtonai <古> (A, B, C 別なく 総称のみ)
7248.64	<共> ago	agi A は NR
7259.22	āgo <今> <下は全体をいう>	āgi <昔> <下は全体をいう>
7316.93	āgo <上>	āgi <A, B, C 共に>

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(4)
あご			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
73 45. 43	a'go <新, 共>	a'gi A, B, C とぞ。
73 49. 86	<新> ago A, C	agi) <取 F側から口 agito) F側をいす> A, C
73 66. 91	ago [Cのあいだ<新>には ago というところがある]と 認める。但し、併用処理で注記化し、 地図にはのせてない。	A } B } agi C }
73 71. 93	ago <新>	* agu
73 94. 60	ago <新>	agi, (優勢) → A, C B (取 F側と口, 取所) → カマケタ
73 96. 16	ago <新>	agi <昔からある言葉。年寄りの 使。>

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108,9	(B 除いた共通語)	
項目名		[C 除いた特殊語]	(8)
あご 282			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7401.60	ago <上>	agito
7403.21	ago <新>	ageto <古> <今でも使っている>
8239.31	ago <新>	agi
8305.76	ago 新	agitan
0247.31	ago <新>	utugë

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	108, 9	[B 除いた共通語]	
項目名	あご 288	[C 除いた特殊語]	(/)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
47 42.63	hottābm (?) <C>	CはNRと33, otogae. <A>
57 90.79	B. #ho: niku, C. #ho:	A. ago, B. wāago, C. #ago
63 97.24	B. ? ho:	A. otogai, C. otogai
65 40.16	hojeta [卑] — 49reと33	ago 単用